

日本繁殖生物学会 第 111 回大会

## 開 催 趣 意 書

－ 寄付金・展示等のお願い －

公益社団法人 日本繁殖生物学会 第 111 回大会

会 長 保地 眞一（信州大学 繊維学部）  
事務局長 高島 誠司（信州大学 繊維学部）



SOCIETY FOR REPRODUCTION AND DEVELOPMENT

## ご挨拶

謹 啓

新緑の候、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人日本繁殖生物学会では平成30年9月12日より16日まで長野県上田市の信州大学繊維学部キャンパスを会場として、第111回大会を開催いたします。

日本繁殖生物学会は昭和23年に家畜繁殖研究会として設立されました。我が国における家畜繁殖学および生殖生理学の研究とそれらの成果普及に関する学術団体として60年以上の歴史があり、国際的にも家畜繁殖・生殖研究の先導的役割を果たしております。会員数900名足らずの学術団体ですが、その研究分野は、ライフサイエンスの最先端研究、ハイテク研究を推進する生殖生物学の基礎的な知見を提供し、人工授精、受精卵移植、遺伝子改変動物、クローン動物などの生殖工学や内分泌攪乱物質などの生殖毒性に至る幅広い領域をカバーしております。詳細については、学会ホームページ <http://reproduction.jp/index-j.php> をご覧ください。

第111回大会では、口頭発表形式とポスター発表形式での一般講演、口頭発表形式での優秀発表賞応募講演、シンポジウム2テーマ、およびランチョンセミナー2タイトルを9月13～15日に行います。9月12日には日本・韓国・中国の若手研究者によるシンポジウム、9月16日には同3国の著名研究者による国際シンポジウムを連携して開催するほか、9月16日には市民公開講座「女性研究者に聞く “博士号”・“留学”・“研究職”とは」の開催も予定しています。詳細については、大会専用ホームページ <http://fiber.shinshu-u.ac.jp/hochi/srd111/index.html> をご覧ください。

どうか本学術集会開催の趣意にご賛同いただき、別紙の各種協賛（寄付金、飲食物/ノベルティグッズ提供、広告、ブース出展）にご高配を賜りますよう、御願い申し上げます。

謹 白

平成30年5月吉日

公益社団法人 日本繁殖生物学会 第111回大会

会 長 保地 眞一（信州大学 繊維学部）

事務局長 高島 誠司（信州大学 繊維学部）



SOCIETY FOR REPRODUCTION AND DEVELOPMENT

## 日本繁殖生物学会 第111回大会 開催概要

会議名称：日本繁殖生物学会 第111回大会

会 期：平成30年9月12日（水）～16日（日）

会 場：信州大学繊維学部（上田キャンパス）

〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1

参加予定者：約400名（畜産獣医学研究者、獣医師、医師、胚培養士、その他）

会 長：保地 眞一（信州大学繊維学部・教授）

事務局長：高島 誠司（信州大学繊維学部・助教）

実行委員会：平林 真澄（自然科学研究機構生理学研究所・准教授）

小林 俊寛（自然科学研究機構生理学研究所・助教）

島田 昌之（広島大学生物生産学部・教授）

中村 隼明（広島大学生物生産学部・助教）

鏡味 裕（信州大学農学部・教授）

高木 優二（信州大学農学部・准教授）

富岡 郁夫（信州大学農学部・助教）

諸白 家奈子（信州大学農学部・助教）

事務局：日本繁殖生物学会 第111回大会事務局 信州大学繊維学部内

Tel: 0268-21-5350 or 5344, Fax: 0268-21-5830, E-mail: [srd111@shinshu-u.ac.jp](mailto:srd111@shinshu-u.ac.jp)

上田大会専用URL：<http://fiber.shinshu-u.ac.jp/hochi/srd111/index.html>

日 程：12日（水）若手奨励策検討委員会シンポジウム（日韓中交流国際シンポジウムと連携）

「Organelle Dynamics in Reproductive Biology」、プログラム委員会、広報委員会、表彰選考委員会、編集委員会、常務理事会、理事会

13日（木）優秀発表応募講演（口頭）、評議委員会、若手奨励策検討委員会、大会企画シンポジウム1「キメラ動物作製技術の応用」、大会企画シンポジウム2「家畜繁殖技術の温故知新」、一般講演（口頭）、研究交流会（懇親会）

14日（金）一般講演（口頭およびポスター）、男女共同参画推進委員会企画ランチョンセミナー、総会（優秀発表賞授与を含む）、学術賞・技術賞受賞記念講演

15日（土）一般講演（口頭およびポスター）、大会企画ランチョンセミナー、男女共同参画推進委員会

16日（日）日韓中交流国際シンポジウム「Focus on Advanced Technologies for Animal Reproduction」、市民公開講座「女性研究者に聞く“博士号”・“留学”・“研究職”とは」



## 日本繁殖生物学会 第 111 回大会 協賛募集要項

### (1) 協賛寄付金

寄付金の名称は「日本繁殖生物学会 第 111 回大会 開催寄付金」とし、1 口は 25,000 円です。口数を明記のうえ、お申し込みメールの送付と寄付金の振込みをお願いします。

### (2) 飲食物・ノベルティグッズ提供

ご提供いただける品名と数量（文具等、ノベルティグッズの場合は最低 500 個の用意をお願いします）、大会事務局への搬送予定日を明記のうえ、お申し込みメールをご送付ください。

### (3) 講演要旨集 A4 広告

大会講演要旨集に白黒広告（A4 縦 1 ページ分）を掲載します。お申し込みメールの送付と同時に、広告原稿の PDF ファイルのメール添付でのご提出をお願いします。お申し込み後に PDF を提出いただく場合は、7 月 13 日まで（厳守）をお願いします。広告料は 50,000 円です。

### (4) ブース出展

口頭発表用第 2 会場と同一フロアで、休憩室に隣接する部屋に企業展示ブースを設営します。各ブースの間口は約 3 メートルとし、長机 2 台と椅子 3 脚を準備します。電源使用については、あらかじめご相談ください。9 月 12 日（水）13 時以降であれば搬入可能とし、出展期間は 9 月 13 日（木）9 時から 15 日（土）17 時までとします（撤収も 15 日中をお願いいたします）。なお、ブース出展料は 50,000 円です。

**※※※ 大会講演要旨集に貴社名を掲載いたします。**

申し込み先： 日本繁殖生物学会 第 111 回大会 事務局（信州大学繊維学部内）

大会専用メールアドレス [srd111@shinshu-u.ac.jp](mailto:srd111@shinshu-u.ac.jp) へ、(1)～(4)のうちご支援いただけるもの全てについて必要事項（担当者様名と連絡先、領収書宛名も必須）を明記のうえ、**7 月 13 日（金）まで**にご連絡ください。協賛申し込み内容の確認後、大会事務局から返信メールをお送りします。お問い合わせも上記メールアドレスにて承ります。

振り込み口座：協賛寄付金、広告料、ブース出展料のご送金は下記の口座へ、7 月 31 日（火）までにお振込みください。入金確認後、領収書をお送りします。



ゆうちょ銀行からご送金の場合

銀行名 : ゆうちょ銀行、 口座記号: 10100、 口座番号 : 73961731

口座名 : 公益社団法人日本繁殖生物学会第 111 回大会

ゆうちょ銀行以外の金融機関からご送金の場合

銀行名 : ゆうちょ銀行、 店番 : 018 (ゼロイチハチ)、 口座番号 : 7396173

口座名 : 公益社団法人日本繁殖生物学会第 111 回大会

